

ちよぼら

No. 7
(2005.7)

みんなで・楽しく・気軽に
ちよとずつのボランティア



ボランティア連絡協議会総会にて、大正琴サークルの演奏

配食サービス「青い鳥」の紹介

高齢者で一人暮らし、または、ご夫婦だけの方々に配食を始めて、早十年が過ぎました。今振り返ってみますと、無事に続けて来られましたのも会員一人ひとりが「少しでも美味しいものを」と心を込めて作ってくださるお陰だと思えます。配食を受けていらっしゃる方々からは感謝され、やりがいのある仕事です。菊池校区では男性2名にも手伝って頂いています。

「料理は女がするもの」と思われがちですが、よく考えてみますと料理長・コックさんと男性の方が活躍されている訳で我が男性陣も材料の扱い・段取りなど見事で本当に勉強になります。

大堰・本郷・菊池校区は第1・第3金曜日、大刀洗校区は第2・第4火曜日に配食しています。

私共の希望としては、毎週配食したいのですが調理する会員が少なく月2回しか出来ないのが現状です。もう少し会員が増えると、もっと多くの方々から喜ばれるのでは？



めずらしい赤トン豆のお赤飯

大刀洗町ボランティアセンター運営委員紹介

3月12日に設立された大刀洗町ボランティアセンターの運営委員の皆さんをご紹介します。

各活動団体から選出された9名の方々です。これより2年間、先の「設立特集号」で抱負を述べられた柳運営委員長のもと「愛着のあるボランティアセンター」作りに、ご尽力頂きます。どうぞ、よろしくお願いいたします。



	氏名(敬称略)	選出母体
運営委員長	柳 邦彦	民生委員・児童委員
副委員長	平田 敏子	学識経験者
	中原 健二	社会福祉協議会役員
	庄島 美智子	ボランティア連絡協議会
	吉原 ヒロ子	ボランティア連絡協議会
	毛利 日出子	福祉協力員(さくらの会)
	堀内 剛毅	福祉団体
	塚本 靖	福祉施設
	川野 博	民生委員・児童委員

「アンビ亭 こどもれすとらん」

ボランティアグループ めだかの楽校

2004年7月大堰アンビシャス広場に「アンビ亭こどもれすとらん」がオープンしました。毎月、第4土曜日9:00~12:30まで、小学3~6年生の児童15名が、「おかみさん」と呼ばれる矢永美和さんの指導のもと、ボランティアの皆さんも含めて毎回楽しく運営しています。



ひとつの食材（おかみさんが決める）から、おどろくメニューが次々とできます。回を重ねるたびにめきめきと腕をあげる子供たち！！

自分で作る楽しさ、大変さをあじわって「食」への関心を深めています。

「アンビ亭 こどもれすとらん」をオープンして

楽校長 吉原 ヒロ子

「こどもれすとらん」のオープンのきっかけは、西日本新聞に掲載されている「食卓の向こう側」を読んででした。

そこに「今の乱れた食生活を改善するには、大人と向き合うよりも、子供と向き合ったほうが早い」というコメントがあり、このことはが頭から離れませんでした。



さっそくメンバーと相談したところ、皆さんも私と同じ思いで「アンビ亭こどもれすとらん」が、あっという間にオープンしました。まず会員の子供たちには、アンビシャス広場、スケジュール表にて、主役になる食材をお知らせします。

子供たちはそれを頭に置いて、冷蔵庫に残っている物、家に出来た野菜等とにらめっこしてメニューを決め、必要な物を当日持ってきます。（スタッフのねらいは、ここにあります。子供から大人へ食への関心を発信してほしいのです。）

そして、あぶなっかしい手付きで、アイデア料理の出来上がりです！！

もちろんボランティアの私達も子供達に負けないように、本気でしっかり取り組んでいます。



新加入団体紹介

今年度より新たに2つのサークルがボランティア連絡協議会に加入されたのでご紹介します。

☆大正琴サークルふれあい会

- ・会員数 13名
- ・練習日 毎月第2、3、4月曜日
午前10時～12時
- ・会費 2,000円/月
- ・代表 平田 勝義
- ・月1回ミニディで演奏活動をしています。

☆ビューティーケアの会

- ・会員数 13名
- ・代表 平田 久美子
- ・ミニディでのセラピューティックケアサービスをしています。

〈セラピューティックケア〉

ゆったりとした音楽を聴きながら、腕、首、肩をさすると、血流がよくなり、体全体が温かくなり、心も満たされるように感じます。

このようなケアを通して、ケアされる人もする人も、ともに癒されます。

貸し出します！

ボランティアセンターでは、福祉について、分かり易い内容を紹介するビデオと「高齢者疑似体験セット…もみじ箱」の貸し出しを行っています。

婦人会、各種サークルや勉強会などでご活用ください。

貸し出しをご希望の方は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。



ビデオは感受性豊かな子供たちに、様々な事例を通して、お互い助け合って生きていく事の大切さ、尊さを考える機会を提供したい…そんな思いで制作された、小学生向けの分かり易いビデオです。なお、内容は次のとおりです。

福祉にかかわる仕事（全8巻。各20分）

- ①介護福祉士 ②ホームヘルパー ③養護学校の先生 ④理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
- ⑤盲導犬訓練士 ⑥手話通訳士 ⑦救急救命士 ⑧ボランティアコーディネーター

「もみじ箱」はセットの中の、いろいろな道具を装着することによって、老人の筋力の衰えや視力の低下した状態を演出し、老人の日常の動作を疑似体験でき、利用者が身をもって体験できる教材です。

“ちょぼら” 地域特派員募集

皆様の地域での小さなボランティア、ちょっとした話等取材して記事を書いて下さる方、または情報を提供して下さる方を“ちょぼら地域特派員”として募集しています。大刀洗町ボランティアセンターまでご連絡下さい。

ボランティア活動に関する情報、ご意見、ご感想やお問い合わせは、

「大刀洗町ボランティアセンター」まで

TEL: 0942-77-4877

FAX: 0942-77-4877

編集スタッフ

スマイル



代表 戸塚 幹 栄
福村 宮 生
福村 地代 充
川端 好 江